



すずらん通信

2021年 10月発行 No.73

秋になって、少しずつ色づく木々。どんぐりも、葉の陰で薄緑色から茶色へと、ゆっくり熟していく季節になりました。変わりゆく景色を眺めたり、芋掘りやどんぐり拾い、栗拾いをしたり、お子さんと一緒に秋を楽しみたいですね。日中はまだ汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますので、手洗い・うがいや衣服の調節などをして、風邪を予防しましょう。

すずらんルーム 0967-34-9026



読書週間



感染症に注意!

10月27日～11月9日は「読書週間」で、初日の27日を「文字・活字文化の日」といいます。

子どもたちは、絵本を見たり読んでもらったりして、想像力を豊かにしています。親子で読みたい絵本を選んだり、本に触れる機会をたくさんつくってみてください。一緒に絵を見てストーリーを考えたり、オリジナルの絵本を作ってみるのも楽しいかもしれませんね。

秋は本格的な寒さを迎える季節の変わり目です。乾燥した空気が呼吸器機能低下させたり、急激な気温や気圧の変化により、自律神経のバランスが崩れることで喘息をはじめ、RSウイルスやマイコプラズマ肺炎などの病気が起こりやすくなります。

また、湿度が低くなるにつれ感染症になりやすくなるため、子どもはもちろん大人も一緒に手洗いやうがいを徹底するなど感染予防に努めていきましょう。



～おすすめの絵本紹介～

独特のタッチで描かれた食べ物に、大人も子どももくぎづけ！しりとりで続く食べ物を見ながら、「食べたことある！」と、しりとりの楽しさに加えて、おいしそうな食べ物を見つける楽しさも。



なにからできているでしょーか？



「幸せの時間」をテーマにした一冊。どのページを開いてもあふれている動物の親子の幸せな時間が、絵本を通して子どもたちへと伝わっていくと思います。



おにぎりはなにからできているでしょーか？ページをめくると、おにぎりをひとつ作るのに必要なお米が、一粒ずつズラ～！子どもたちの好奇心が刺激される絵本です。検証している動物たちのキャラクターも見どころです。



子どもはお父さんやお母さん、家族の声が大好きです。家族のぬくもりを感じながら、絵本を読んでもらったり、ワクワクする本のお話を聞いたりすることは子どもたちの心に残る宝物です。親子で「本の時間」をつくってみませんか？一日のわずかな時間でも大丈夫です。子どもたちは、繰り返し絵本を読んでもらったり、一緒に物語を楽しむ大人がいることによっておはなしの楽しさや愛情を感じていきます。親にとっても、子どもの表情を通じて、子育ての楽しさを感じることができます。絵本や本を通して触れ合う時間は、親子にとって楽しいひと時になり、子どもの家族への信頼が深まります。子どもと楽しめる時間を大切にしてください(^_^)